

# 第三十七回 帝國議會 院 砂鑛法中改正法律案委員會議錄（速記）第二回

會議

大正五年二月十五日午前十一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

杉山 東太郎君

秋本 喜七君

谷口 武兵衛君  
川口 木七郎君半谷 清壽君  
戸叶 薫雄君

出席政府委員左ノ如シ

平出 喜三郎君

農商務省鑛山局長 磯部 正春君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

砂鑛法中改正法律案

○委員長（平出喜三郎君） 是ヨリ開會致シマス

○谷口武兵衛君 此砂金、砂白金、砂錫、砂鐵、砂重石、是ハ私ニハハッキリ分リマセヌガ提案者ニ御尋シマスガ、ドウニ云ウ物質ノモノデアルカ、如何ナル場所ニ產出スルモノデアルカ、學校ノ生徒が説明ヲ聽クヤウニ詳細ニ御説明ヲ願ヒタイ

○委員長（平出喜三郎君） 一應提出者ノ方カラ本會議テ御説明ガアリマシタガ、此際重ネテ一通リ御説明ヲ願ヒタイト

○戸叶薰雄君 提出ノ理由ハ本會議ニ於テモ述べ、且御手許ニ上ゲタ印刷物等ニゴザイマスカラ、簡単ニ理由ヲ申上ゲ、サウシテ今砂鑛物ニ付テ多少ノ説明ヲ致サウト存ジマスガ、近來一般鑛業界が盛ニナルニ從ヒマシテ、砂鑛界ノ發達が非常ニ著シク進歩ヲ見ルニ至リマシタ、所が現今砂鑛法ノ砂鑛ノ種類が第一條ニシカ規定シテゴザイマセヌ、而シテ規定以外ノ砂鑛物ニ對シ法規ノ適用が出來ナリ、該鑛業鑑定者ハ勿論之が發達ノ上ニモ非常ニ不便不利益ヲ蒙ダテ居ル、故ニ本案ヲ提出シタ次第アリマス、サウシテ唯今ノ砂白金、砂金等ノ性質、斯ウニ云フモノニ至リマシタハ是ハ實ハ技術學術上深ク立入ラナケレバ説明ハ出來ナイヤウナ譯デ、併シ私ノ知リテ居ル範圍ヲ申上ゲテ且幸ヒ政府委員モ御出デアリマスカラ、私ノ不明ノ所ハ政府委員カラ補足的御説明ヲ願ヒマス、私ノ目的ハ現在ノ砂鑛が制限的ニ規定シテアルノテ、此現在ノ規定外ニ幾多ノ砂鑛ガ今後發見サレ且現在ニ於テモ採掘シテ居ル現況アリマスカラ、其目的タルヤ制限的規定デナク今後廣ク概括的ニ砂鑛法ヲ規定シタイ、此砂鑛法ヲ直シタイト云フノが現在ニ於ケル所謂砂鑛界ノ要求デアルト云フノが主旨アリマスカラ、其字句其他ノ名稱等が惡ウゴザイマスレバ、委員會ニ於テ十分ノ御審議御修正ヲ願ヒマシテ、成ルベク本案ガ完全ナルヤウニ願ヒタイ、ソレカラ第一條第六條ノ改正案モ出シテ居リマスガ、是ハ唯第一條改正ノ結果トシテ砂金ヲ砂鑛ニ改ムルト云フニ過ギマセヌ、是亦別ニ深キ意義ガアルノデアリマセヌ、併シ是ハ當局者モ之ニ對スル御意見モザイマセウカラ、此機會ニ於テ又當局カラ本案ニ對スル御意見ノアル所ヲ承リタインデアリマス

○谷口武兵衛君 唯今ノ性質ノコトハ凡ソ如何デアリマセウ、砂金、砂白金、砂重石等

ハドウ云フ性質デアルカト云フ所カラ產出スルモノデアルカ分リマセヌカラ御説明ヲラ今ノ發見ハ產地ハ多ク北海道デアリマス、ソレカラ砂重石ハ現在デハ茨城縣岐阜縣等ニアリマス、ソレカラ其他ノ砂鑛ト私ハ出シテ居リマシタガ是ハ學者デモ今名稱ガ一定シテ居リマセヌ、現ニ「タングステン」「トリウム」「セリウム」「タンタラム」等ノ酸化物ヨリ成ルモノ稱シテ名稱ガ一定シテ居リマセヌ、其他ノ砂鑛ト云フヤウニシマシタガ是等モ委員會

デ尙適當ノ字句ガゴザイマシタナラバ御修正ヲ願ヒ度ウゴザイマス、瓦斯「マントル」電燈用ニ缺クベカラザルモノハ大抵是迄「ブラン」デ特產地トシテコチラニ輸入ニナッタガ、現在ニ於テハ今ノ「タングステン」「タンタラム」ノ酸化物ハ一種ノ砂鑛デ福島縣、岐阜縣等ニモ發見サレタヤウニ聞イテ居リマス、ソレデ詳細ノ事ハ私ヨリモ政府委員トシテ鑛山局長が出テ居ラレマスカラ却シテ宜ク御分リト存シマスカラ尙御説明ヲ願ヒマス

○谷口武兵衛君 政府委員ニドウカモウ一通リ詳シク物質ニ付テ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員（磯部春正君） 此度ノ改正ニナリマス主旨ハ今日砂鑛中ニ規定シテアリマスル砂金砂鐵砂錫此ニツノ外ニ砂白金砂金石其他砂鑛ニ廣ク屬スルモノハ加ヘタイ、今日以上ニ加ハリマシタモノハ砂白金砂重石其他以外ノ砂鑛ニ屬スルモノハ入レタイ、斯ウニ云フ主旨アリマス、御尋ノ產地ハ重ニドチラノ方面カト云フ御尋デアリマスガ、ソレニ就テ既ニ提案者ヨリモ御説明ニナッタノデ、私カラ更ニ蛇足ヲ加ヘル必要ハナリヤウデアリマスガ、尙御尋デアリマスカラ概略申シマスレバ砂金ハ主モニ北海道デアリマス、北海道以外ノ所デ東北地方デ極ク僅カデアリマスが出マス、ソレカラ鹿兒島アタリデアリマス、是ハ金鑛ノ精煉津ナドガ砂鑛トナシテ採ラレルノデアリマス、砂金ノ產地ハ北海道東北地方ノ一部九州デハ鹿兒島が重ナルモノデアリマス、ソレカラ砂鐵ハ是ハ非常ニ產地ノ範圍が廣イノデ、御承知ノ藝洲備前鳥取等ノ地方ハ昔カラ石鐵產出ノ地方デ今テハ北

海道ノ噴火灣沿岸青森縣其他非常範圍が廣イノデアリマス、併シ此砂鐵ハ今日ノ鎔鑛爐デハ其利用ノ方法が立シテ居リマセヌ、北海道ノ如キ砂鐵ヲ目的テ製鐵所ヲ設ケテヤツテ見マシテモ甘ク行カヌサウデアリマス、砂錫ハ重ニ岐阜地方カラ出マスガ洵ニ微量アリマス、ソレカラ砂白金是ハ重ニ北海道デ砂金ニ伴シテ產出スルノデアリマシテ、現ニ今日ノ處其產額ハ是マテノ調査ニ依ルト年額一貫五六百匁カラニ貫匁ニアツテ、之ヲ一匁四圓二十錢ト見テ一万圓餘リトシテアリマスガ、今日ハ其價ガ數倍騰ツテ居ルノデ、先づ今日ノ時價トシテハ十万圓位或ハソレ以上ニナルカ知レマセヌ、ソレカラ砂重石是ハ今迄出テ居ルノハ茨城縣ノ東茨城郡西茨城郡ノ川底或ハ山カラ出マスシ、岐阜縣ノ惠那郡苗木地方カラ是ハ微量アリマスガ產出シマス、ソレカラ今度御加ヘニナラウト云フ其他ノ砂鑛ト云フノデ稀土鑛トカ「トリウム」「タンタリウム」「ウラニーム」ト

見サレタノアリマス、ソレデ段々ト此砂礫ニ屬スル種類ノモノガ發見サレルニアリマシテ、此改正案ハ是等ニ對シ此現行法ノ規定ノ下ニ利益ヲ均活スルヤウニシタイト云フ御趣意ト存ジマス、テ此事ハ政府當局トシモ早晚砂金礫法ノ改正ノ時期ガ來レバ是非加ヘタイト云フコトヲ考ヘテ居リマシタノデ、此法律案ノ第一條ノ趣旨ニ付キマシテハ反対ハゴザイマセヌ、贊成デゴザイマス

○川口木七郎君 サウシマスト、是ハ砂礫法中改正法律案トモ云フベキモノデアリマスガ、此案ノ趣意ニ付テハ政府モ御同意デアッテ即チ此法律案が通過スレバ此通り御採用ニナラウト云フノアリマスカ、政府ノ御意見ト提出者ノ意見ノ違ツタ點ガ若シアリマスレバ、一應御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

(此間速記中止)

○谷口武兵衛君 更メテ政府委員ニ伺ヒマスガ、政府ニ於テハ特ニ第四條第六條ニ砂礫トセズ砂金ト明文ニ現ハシタルハ砂鐵砂錫ニアラズシテ金礫ヲ目的トスル鑛業權者ハ其採掘内ニ在ル砂金ヲ發見シタルトキハ之ヲ採收スルノ權利ヲ有セシムルト云フ精神デ、此砂鐵砂錫ヲ除外シテ砂金ニ重キヲ置イタ、斯ウ云フ意味デアリマスカ

○政府委員(機部正春君) サウデス

○川口木七郎君 政府委員ニ御尋シマスガ、砂金砂鐵ソレカラ砂白金砂重石ト云フ二ヶ加シテ居ルヤウデアリマスガ、ソレヨリモ此方ノ冲積鑛床ヲ爲シタル金屬鑛ヲ加ヘタナラバ砂白金砂重石其以外ノ鑛物モ一般ニ加ハルコトニナルデスナ

○政府委員(機部正春君) サウデス

○川口木七郎君 若シコレナラバ第一條第一項ヲ「本法ニ於テ砂礫ト稱スルハ砂金ニシカク加シテ居ルヤウデアリマスガ、ソレヨリモ此方ノ冲積鑛床ヲ爲シタル金屬鑛ヲ加ヘタナラバ砂白金砂重石其以外ノ鑛物モ一般ニ加ハルコトニナルデスナ

○政府委員(機部正春君) サウデス

○川口木七郎君 ソレデハソレニ改メルト云フ修正案ヲ私カラ提出シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(平出喜三郎君) 宜シウゴザイマス

○川口木七郎君 ソレト共ニ第四條第六條ハ舊法ノ通リテ改正シナ、斯ウ云フ修正案ヲ提出シマス

○谷口武兵衛君 サウスルト此金礫ヲ目的トスル其採掘内ノ砂金デナク砂鐵砂錫ノアルコトヲ發見シタ場合ニハ是迄ドウ云フ手續ヲ爲シテ居リマスカ

○政府委員(機部正春君) 今日迄ハ唯今御尋ノ通り金礫ノ鑛業權者以外ノモノデアレバ別ノ人ガヤハリ取り得ルノアリマス、若クハ同ジ人間デアッテモ免ニ角砂鐵ナリ、砂錫ヲ取ラントスル場合ニハ特ニ鑛業權者デアッテモ砂礫法ニ依シテ更ニ砂礫ノ權利ヲ取

○谷口武兵衛君 サウスルト本法ガ四十一年ノ發布デアリマスガ、第一條ニ掲ゲタ砂金砂鐵砂錫ノ外ニ唯今ノ改正案ノヤウナ、砂白金トカ砂重石トカ云フヤウナモノヲ採收方ヲ願シテ來タ者ガアラウト思ヒマスガ、此等ハ許可セヌヤウニナツテ居リマスカ、又第一條ノ三種ニ準シテ許可シテ居ルノアリマスカ

○政府委員(機部正春君) 今日迄ハ砂白金ノアル場合ニハ砂金ト必ズ伴シテ出ル故ニ、砂金ノ砂礫區内ハドウシテモ取り得ル實際ニナツテ居リマス、又砂重石ハ砂鐵ト大抵一緒ニ出マス、砂鐵ノ砂礫區ヲ取シテ其名義ニ人ノ入ラレヌヤウニシテ砂重石ヲ取シテ居ルノガ今日ノ現状デアリマス

○半谷清壽君 政府當局者ニ伺ヒマスガ、私ハ何ニモ知ラナイノデアリマスガ、砂鐵トカ砂錫ト云フモノハ鑛物モアルノデゴザイマセウガ、重石ト云フ石ヲ使シテ居リマスノハ一體是ハドウ云フ譯デヤハリ鑛物デアリマセウカ

○政府委員(機部正春君) 是ハ重石ト云フノハ此頃大變ヤカマシイ製鐵所ノ問題ニナツテ居リマス「タンクスラン」ト云フ非常ニ貴重ナ鑛物ニナルノデアリマス、重石ト云フノハ譯字ガ惡イノデアリマセウカ、非常ニ堅イ重イモノデ貴イ鑛物デアリマス

○半谷清壽君 一體金屬ナノデゴザイマスカ

○政府委員(機部正春君) サウデアリマス

○半谷清壽君 ソレカラ冲積鑛床ト云フモノハ是ハドウ云フ組織テ出來テ居リマスカ、此間ニハサウ云フ「トリユーム」トカ「タンクラン」トカ云フモノガ含シテ居ル譯デアリマスカ

○政府委員(機部正春君) 此修正案ノ冲積鑛床ト云ヒマスルノハツマリ砂礫ノ存在

○政府委員(機部正春君) 状態カラ言ハレタノデアッテ、ソマリ此砂礫ト云フモノハドウ云フモノカト云ヒマスルト、或ル鑛物が對外作用テ崩壊シテ其場所カラ川へ流レテ出テ或ル場所へ沈滞シテ居ルノデヤハリ砂礫ト稱スル、原狀ノ儘デアルノハ砂礫デゴザイマセス、必ズソレが崩レ、ソレガ雨風ノ爲ニ川ニイロ／＼ノ形デ流レテ來タヤツラ取ルノデアリマス

○半谷清壽君 チヨット又伺ヒマスガ、此砂デゴザイマスガ、是ハイロ／＼ノ範圍ガ廣クナツテ例ヘバ硝子ノ原料ニナルトカ何トカ云フヤウナモノガ、砂カラ出マスノデアリマスガ、ソレデサウ云フモノハ重石ト云フモノト絕對ニ違ツテ居ル譯デゴザイマセウ「トリユーム」トカ「タンクラン」トカ云フモノハ全く一般ノ砂トハ違ツテ居リマスカ

○政府委員(機部正春君) ソレハ全然違ツテ居リマス、無論這入リマセス、是ハ金屬鑛ダケデス

○戸叶薰雄君 質問モ大抵盡キタト思ヒマスガ、此際討論ニ御入リニナツテ修正ノアル所ヲ更ニ明確ニ御提出ヲ願シタ方ガ、議事ノ進行上宜イカト思ヒマス

○委員長(平出喜三郎君) 御質問アリマセヌカ

(アリマセヌ)ト呼フ者アリ

○委員長(平出喜三郎君) ソレデハ質問ヲ終ハリマシテ、是カラ討論ニ入りタトイ思ヒマス、更メテ川口サンヨリ修正ヲ御出シフ願ヒマス

○川口木七郎君 ソレデハ更メテ修正案ヲ出シマスガ、修正案ハヤハリ先刻申シタ通

リノ案ニナルト思ヒマス「第一條第一項ヲ左ノ如ク改ム本法ニ於テ砂礫ト稱スルハ砂金

砂鐵砂錫其ノ他冲積鑛床ヲ爲シタル金屬鑛ヲ謂フ」ソレカラ第四條ノ但書及第六條

第一項及第二項中ノ「砂金ヲ砂礫ニ改ム」ト云フノハ兩方トモ取シテシマフ、是ハ原法

ノ儘ニ依ル、其理由ハ元此案提出ノ理由ニナツテ居ルト同一デアッテ、其目的ヲ完全ニ

適用スルニハ字句ヲ斯クノ如クニ改メタ方が便利デアルト云フ、斯ウ云フ外ニ何ノ理由

モアリマセス

○委員長(平出喜三郎君) チヨット川口サンニ御照會致シマスガ、第一條第一項ノ「砂

金砂鐵砂錫其他ノ「ト云フコトヲ御話ニナリマシタガ、他ノ法令デハ「他ノ」ノ「ノ」ヲ  
抜イテシマフト云フコトニアリマス、ソレハ御異議アリマセヌカ

○川口木七郎君 異議アリマセヌ

○戸叶薰雄君 私ハ提出者アリマスガ、要スルニ本法ノ改正案ヲ提出致シマシタノ  
ハ、現行法ニ制限的規定ガアルタメニ鑛業關係者ノ權利保護ノ上ニ非常ニ不便ガアル  
ト云フ理由ヲ提出シタノアリマス、唯今修正案が出マシテ私ノ改正案ヨリハ寧ロ完全  
ナル修正案テ、而モ私ノ提出ノ目的ヲ達スベクヨリ以上ノ修正案ゴザイマスカラ、提出  
者ト致シマシテ修正案ニ異議ゴザイマセヌ、提出者トシテノ意思ヲ此機會ニ於テ表示シテ  
置キマス

○委員長(平出喜三郎君) ソレデハ御異議アリマセヌケレバ、川口サンノ修正案ニ對  
シマシテ満場一致ノ御決議ト認メテ宜シウゴザイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(平出喜三郎君) ソレデハサウ云フコトニ決定致シマス、是ア散會致シマス

午後零時八分散會

大正五年二月十六日印刷

大正五年二月十七日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局